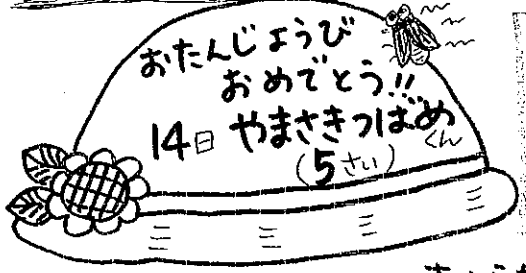
令和元(2019)年7月1日発行 第102号

こびとのおうちえんLetter 7月号

「おたすけこびと」というシリーズ絵本がある。かおるの兄りょうたろうが紹介してくれて、かわいいそのこびとたちのうごきにハマッた私。まだ、2冊しか見てないけど…。
それ以来、おうちえんの子たちが、みんなでキッチンしてるときや イモほりしてるときや田植えしてるときや お片づけしてるときや 何か工作してるときや ごっこあそびをしてるとき……
みんなのうごきが、各々のもち場ではたらく、そしてあそぶこびとのようにみえて、たまらない♡
みとは最近、「おたすけこびとになーるぉー」といって動いている時がある(ぷ)

6月はこんなことしました

- たんぽドロンコプール
- くわの実、ジューンベリーとり
- じゃがイモほり
- カレールウ作り
- カレー作り
- おとまりキャンプミーティング(年長)
- ジョイフルごっこ
- しっぽとり
- ドライブごっこ
- びわもぎ
- かんけり
- 神護寺へいく(年長・中)
- なぎさ水族館に行く
- はちみつしぼりをみる
- カエル、イモリ、カニとり
- 雨さんぽ
- キノコさがしたんけん
- 大豆のたねまき
- 田植え
- さつまいもの苗植え
- 絵本作り
- 川プール etc…


おたんじょうび
おめでとう!!
14日 やまさきつばめくん
(5さい)

7月のお母さんグループ

24日(水) 13:00〜15:00
場所 てらこや
内容 あっおさんTIME
※参加される方は事前にご連絡下さい。 当日参加もOKです!!

7月のスタッフプラン

- 七夕の笹かざり作り
- 海へ行こう!

22日(月) おべんとうのひ
室積の海でおよごう!

☆おべんとうの準備をおねがいします。

=おしらせとお願い=

- 今年度の夏休みは、8/10(土)〜18(日)です。
- 7/5(金)〜6(土)は、年長児夏キャンプです。どんな2日間になるか楽しみです。7/5(金)は、通常保育後からキャンプになりますので、年中・少(年々少)児の親御さんは、なるべく早めのお迎えをお願いします。尚、残って遊ぶこともご遠慮ください。ご協力よろしくお願いします。
- 7月8日は、たくさん海に行くと思いますので、ライフジャケットをおうちえんに常時置いておけるようご持参ください。
- 暑い季節です。ぼうし、サンダル(かかとつき)、着替えは毎日持たせてください。よろしくお願いします。

たけるのコーナー 「子どもたちの成長」

おうちえんに来てあっという間に3ヶ月が経ち、時の流れる速さにとても驚く。だが、この短い期間にも、あらたは、自らストーリーのあるごっこ遊びをするようになったり、みらいは、かなづちで釘を打つことができるようになったり、はるだいは、モーニングミーティングでみんなの前で話せるようになったり…と子どもたちは驚くような速さで成長していく。
このような子どもたちの成長から、私もたくさん学んでいる。
子どもたちの成長に負けないように子どもたちと共に日々学び、成長していきたい。

西上 武尊

キッチンスタッフより

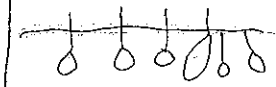
私の娘(高校3年生)が5月連休過ぎから、急に学校に行きたくないと言い出して、今はほとんど不登校という状態になった。自分の家の敷地内でオルタナティブスクールをやっていて、末っ子の宙もそこに通っている。そんな(教育に関しては比較的守備範囲広めな)私が娘の急な不登校が始まってどうなったか? 実はかなり動揺している。
娘の不登校の理由は本人にもわからないらしいが、「教室にいると、とにかく緊張して疲れてしまう。」と言う。最近の女子高生をめぐる様々な状況は、ときにはかなりしんどい。「家にいるときは安心できる。」そう言う娘に、「疲れたなら休めばいいよ。」と言っていた私だが、休みが長くなり、家で寝てばかりいる娘を見ていると、だんだん不安になってくる。そして、娘に対してではなく自分に対して、疑惑の念が湧いてくる。
「学校に行っても行かなくても、どんな娘でも自分は愛している。」「たとえこのまま学校に行かないでやめるようなことになっても、まあなんとかなる。」娘にもそのように言っているし、私もそう思っている。
でも、本当にそう思っている? じゃあ、なぜこんなに苦しく不安になるのか? 口先で理解のある親を演じているだけで、本当は、「普通に学校に行けないなんておかしい。」と思っているのではないか? 自分は嘘つきでだめな人間だ、と落ち込んだりする。
しかし一方でこのようにも感じる。「娘をそのまま受け入れる」という前に「自分のこともそのまま受け入れる」ことが大事。つまり、娘には大丈夫だと言いながら、またこうやって疑ったり、いらだっている自分がいるんだな、と、そこをまず認める。不登校でも問題はないと思ったり、やっぱり不安だと思ったり、揺れ動いているが、それが今の自分なんだと認める。だからだめなんよ、と否定はしないように心がける。
考えたら娘も私と同じような気持ちなのかもしれない。自分に自信がなくて、周りの人にどう思われるかが急に気になりだして緊張してしまうのかも。
ありきたりな言葉だけど、娘にも自分にも言いたいと思う。「自分のままでいいよ。」

大下 里香

よっこのちょこっとおうちえん日誌 ―日々のあれこれ〜

あらた 昨日につづいての「ジョイフルごっこ。」メニューは「かっとじ定食」がおすすめ。キッチン作り。
それから、1輪車を使って、ドリンクバーを作っている。試行錯誤。ジュースが下においてあるコップの中に上から流れて入るようセットしてる。まさに!!
おきゃくさんが自分で好きなやかんから注ぐようになってる。楽しかった。
あらたの周りにあこ、ももこ、ともや、ろくだいたちが集まっている。ともやがジュースをのんでいる。(6/13)

かおる じゃがいもほりのあと、「じゃがいも火田の絵をかこう。」地面の上、地中のようすをかいていた。そして土の上には黒い線を描いてありマルチのシートもかいている。



かおるは、あんまりじゃがいもほり自体には興味をもってないようにみえたけど、実は、しっかりと観察していた。それを絵に再現できるのがびっくりだった。
「じゃがいもほり、たのしかった。」と。
じゃがいもほりそのものをやってるだけが意味あることではないね、と思う。(6/7)

なぎさ水族館。夢中の時間。展示の魚も、ざっと見るじゃなく、何回も見入ってるみんな♡
それぞれのたのしみ方で。タッチングプールも盛況!!
つばめがみんながキャーキャーなってる中、しずかに魚を追っていた。ずっと。そして「つかまえる。」と闘志。そのもくもくさがすてきだった。
そして、1番最初にフグをつかまえた!!
それからはみんなも(私とくるみも)がぜんやる気が(さらに)わいて、次から次につかまえる。いさとはフグの次にカワハギも、そしてタコも!! あがってから、「あ〜たのしかった〜」と言ったあと、いさとが「よっこ、今日おべんとうとなりしよ。久しぶりにとなりにしたいきもち。」って。うれしいな。(6/28)

るい M.Mでたいこにハマッているこのごろ。すごくりズム感がいい!
なーべーなーべーそーこぬけー」や「オタマジャクシ」etc… よくよくきいてると、

♩♩♩♩♩♩♪♪♪♪〜
♩♩♩♩♩♩♩♪♪♪♪♪〜
ひとつひとつの音がきざまれている。
最近…といえば、ほのかの声がでっかい。うたうとき、話すとき。(6/21)

―――――の様子をおしらせします。